

高等学校 令和8年度（1 学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅰ（コース）

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅰ（コース） 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 F 組～ G 組

使用教科書：（ FACTBOOKⅠ English Logic and Expression（桐原書店） ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的・場面・状況などに応じて、日常的話題や社会的話題について外国語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ（コース） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けることができる。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法を、4 技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けることができる。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現することができる。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合うことができる。	・外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。 ・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する力を養うことができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （や）	話 （発）					
Unit 0 【知識及び技能】 「文の種類」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、多様な表現を用い、理由を述べることができ 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・質問する ・会話を続ける ・文の種類 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	【知識・技能】 ・英語の様々な文の種類を理解している。 ・学んだ知識を用いて「お互いを知るための会話をする」時の表現を適切に運用 【思考・判断・表現】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、応答したり、理由を述べたりして書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、自己紹介について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	3
Unit 1 【知識及び技能】 「時を表す表現」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりでき 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況に応じて、譲歩しながら話し合うことができる。また、適切な表現を用い、計画や予定を述べる 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・確認する ・譲る ・時を表す表現 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	【知識・技能】 ・「時を表す表現」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「話し合う」時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、学校生活について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
Unit 2 【知識及び技能】 「完了形」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況に応じて、説得したり比較したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・説得する ・比較する ・完了形 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	【知識・技能】 ・「完了形」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説得」や「比較」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、旅行や観光について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
Thinking Logically 1 【知識及び技能】 Unit 1-2の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の持つ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考	○指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に示す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自信の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、趣味や興味関心について、	○	○	○	4

えなどを英語で話したり書いたりすることができる。							聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。				
定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。					○	筆記テストを実施する。	○	○		1
Unit 3 【知識及び技能】 「助動詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場を理解し、説明したり、相談したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・相談する ・助動詞 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	○	【知識・技能】 ・「助動詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「相談」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、趣味や興味関心について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
Unit 4 【知識及び技能】 「受動態」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況に応じて、説明したり、紹介したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・紹介する ・受動態 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	○	【知識・技能】 ・「受動態」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「紹介」するときの表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、趣味や興味関心について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
Thinking Logically 2 【知識及び技能】 Unit 3-4の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と社会全体のことを結び付け、自分の持つ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○		○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に示す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自信の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、趣味や興味関心について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	4
定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。					○	筆記テストを実施する。	○	○		1

2 学 期	Unit 5 【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況を理解し、問題解決したり、照合したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・問題解決する ・照合する ・不定詞 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○	○	○	○	【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「問題解決」や「照合」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、日常生活について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
	Unit 6 【知識及び技能】 「動名詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し、自身の意向を伝えたり、相手にアドバイスしたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・意向を表明する ・アドバイスを ・動名詞 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○	○	○	○	【知識・技能】 ・「動名詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「意向表明」や「助言」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
	Thinking Logically 3 【知識及び技能】 Unit 5-6の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と社会全体のことを結び付け、自分の持つ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・具体例を示す ・適切な説明を加える ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○	○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に示す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自信の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、課題や課題解決について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	4
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○	筆記テストを実施する。	○	○		1
	Unit 7 【知識及び技能】 「分詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し、相談したり、感謝の気持ちを伝えたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・相談する ・感謝を述べる ・分詞 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○	○	○	○	【知識・技能】 ・「分詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「相談」や「感謝」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 相手の立場を理解し、状況に応じて適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
	Unit 8 【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 状況を理解し、比較しながら紹介したり、表を見ながら説明したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。	○指導項目 ・比較・紹介する ・表の参照・説明する ・比較 ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人1台端末の活用 ・Grammar In Use Intermediate	○	○	○	○	【知識・技能】 ・「比較」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「比較・紹介」や「参照・説明」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 状況を理解した上で、それを話したり書いたりして描写している。また相手の状況を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○	5
	Thinking Logically 4 【知識及び技能】 Unit 7-8の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】	○指導項目 ・つながり言葉の活用 ・賛成・反対する（ディベート） ○使用教材 ・教科書 ・準拠教材 ワークブック					【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に示す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】				

[illegible]